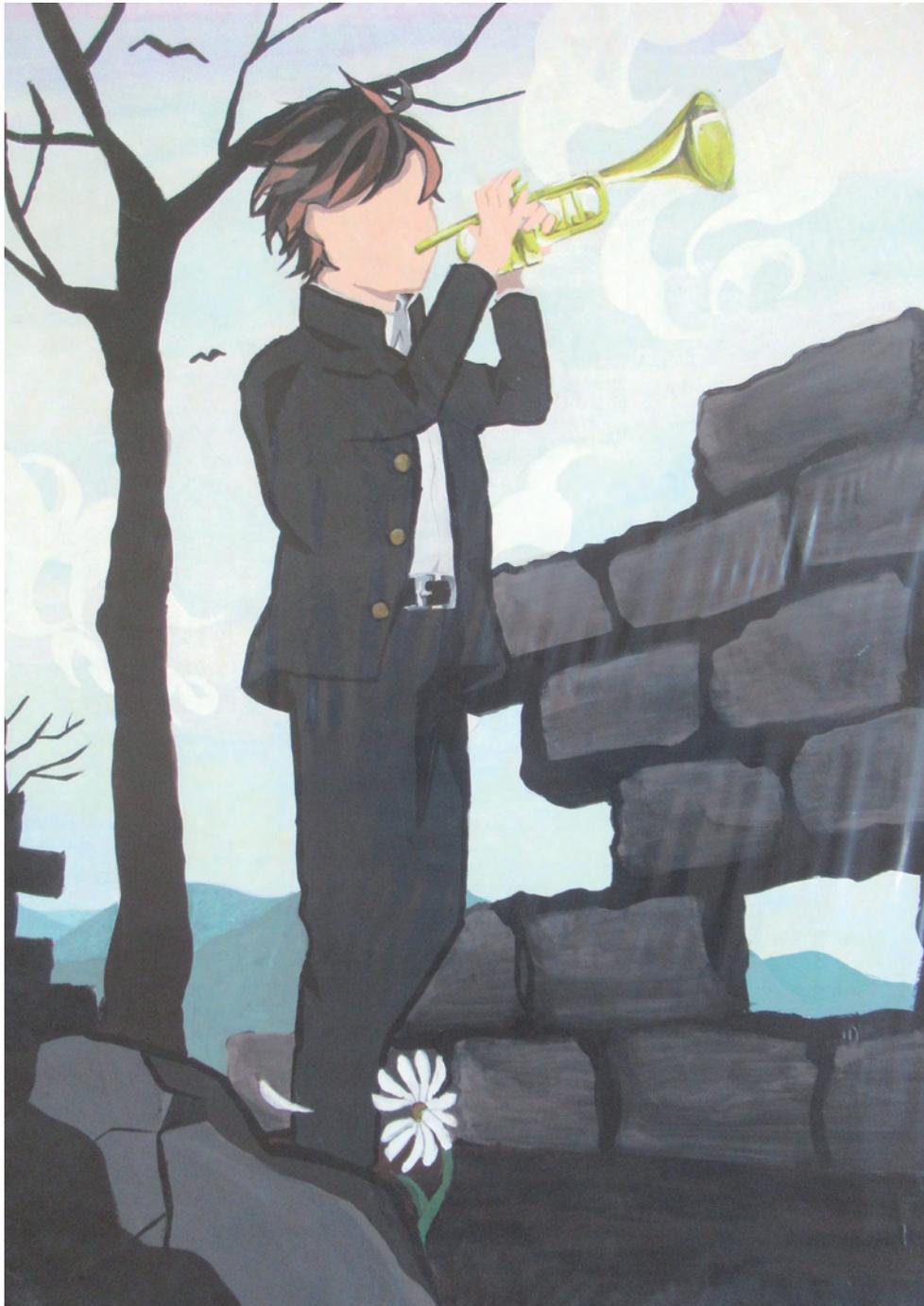


# あなたと市議会



## 「再開」

作者／横手北中学校美術部3年 くまがい 熊谷 ほのか 帆乃加さん

### 主な内容

9月定例議会ピックアップ… 2	委員会質問・一般質問…………… 11
令和2年度決算審査…………… 4	奨学金制度拡充を市長に提言… 18
委員会審査報告…………… 8	横手市議会の通信簿…………… 19

### 作品のこだわりポイント!

一人になってめげてしまっても、いつかはまた立ち上がれるようになりたいという思いで描きました。この絵を見た人に勇気を与えられたらうれしいです。

### 賛否が分かれた議案と審議結果

●この他の議案は全員賛成により可決されました。

○：賛成 ●：反対 退：退席

退席とは、賛否を明らかにしないとする意思表示のことです。

※1 播磨博一議長は採決に加わりません。 ※2 木村清貴議員は監査委員です。

案件名	議決結果	審議結果			
		認定	認定	不採択	不採択
表決数	賛成	17	21	3	1
	反対	4	0	18	19
新風の会	青山 豊	○	○	退	●
	加藤 勝義	○	○	●	●
	佐藤 誠洋	●	○	●	●
	高橋 聖悟	●	○	●	●
	木村 清貴	※2	※2	○	●
市民の会	山形 健二	○	○	●	●
	大日向香輝	○	○	●	○
	菅原 正志	○	○	●	●
	齋藤 光司	○	○	●	退
さきがけ	菅原 恵悦	○	○	●	●
	寿松木 孝	○	○	●	●
	播磨 博一	※1	※1	※1	※1
新政会	塩田 勉	○	○	●	●
	佐々木喜一	○	○	●	●
	遠藤 忠裕	○	○	●	●
	小野 正伸	○	○	●	●
日本共産党	佐藤 清春	○	○	●	●
	佐藤 忠久	○	○	●	●
	鈴木 勝雄	●	○	○	●
公明党	立身万千子	●	○	○	●
	土田百合子	○	○	●	退
みらい	高橋 和樹	○	○	●	●
新緑会	本間 利博	○	○	●	●

## 議案 PICKUP!

### 職員のサービスの宣誓に関する条例及び固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

条例で定められている押印や署名を廃止するための条例改正ですが、条例以外の規則などで定められる行政手続きについても見直しがされ、一部を除き押印・署名が廃止されます。

### 人権擁護委員を推薦

石田 裕子 氏 (増 田・新任)  
上法 快晴 氏 (雄物川・再任)

### 横手市議会基本条例の一部を改正する条例

議員と議会事務局が、チーム横手市議会として一丸となって取り組む体制を目指し、議会事務局から議会に対して補佐的な提案ができるようにすることなどを決めました。

### 横手市議会委員会条例の一部を改正する条例

議会における予算と決算の継続的かつ一体的な審査を目的とし、新たに常任の予算決算委員会を設置することを決めました。

### 請願の審査結果

**不採択** ○「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書」の提出について  
(秋田県平和委員会 代表理事 川野辺英昭 氏 他1名)

### 陳情の審査結果

**採択** ○市道下二ツ橋沼尻線及び市道沼尻荊島線の道路拡幅について  
(植田地区会議 議長 近 義久 氏 他2名)

**不採択** ○西部斎場の改築に関する陳情書  
(陳情人代表 吉田 茂 氏 他82名)



※撮影時のみマスクを外しています

4年の任期も残りわずかです。皆さまからのご理解とご協力ありがとうございました。

# 国の交付金を頼らずとも 市内事業者に寄り添った支援を

9月定例議会は、8月23日から9月16日までの日程で開催されました。議案審査の中から、特に注目する内容について取り上げます。

## 経営持続化支援事業 補助金(第2期)

事業背景と提案理由は、コロナ禍における事業者支援事業が追加提案される

### 議会からの要望は

国の交付金に頼るのではなく、市単独でも早急な支援を

これに対し議員からは、「長引く

コロナ禍により市内事業者は苦しんでいる。回復の兆しもない中、なぜ前回よりも少ない金額なのか」といった質疑や、「国からの交付金に頼るのではなく、一般財源を使って増額するべきではないか」といった意見があり、その後の委員会審査でも多くの質疑や意見が出されました。(詳しくは産業建設、総務文教の各委員会審査報告をご覧ください)

これまでの経緯は、議会からの要望により、実情に沿った支援内容に変更

議会では令和3年3月に、令和2年度横手市一般会計補正予算(第18号)に対する附帯決議(経済対策に関する附帯決議)を出し、市内事業

本会議最終日、新型コロナウイルスの影響により事業収入(売上)が減少している市内の中小企業・個人事業者等に対し、経営持続化を図るための補助金について提案がありました。

### 補助金の制度概要

しらとり議員が解説します!



### 経営持続化支援事業補助金(第2期)

#### 対象者

- 市内に住所がある個人事業者もしくは市内に主たる事業所がある法人
- 令和2年度以前から事業収入があり、今後も事業継続意思がある
- 事業収入(売上)が前年もしくは前々年と比較し20%以上減少など

#### 支給額

- 1事業者あたり10万円

※詳しい内容については、市商工労働課(☎32-2115)にお問い合わせください。



会議資料と審議結果はこちらからご覧いただけます。



# 健康・福祉・環境



## 過去最大となった令和2年度一般会計 歳入歳出決算は賛成多数により認定

### 介護用品支給券の 支給要件は

介護用品が必要にも関わらず対象とならない方もいるようだ。支給要件はどのようになっているのか。また、問題意識を持って取り組んでもらいたいと思うがどう考えるか。

**答弁** かつて、介護保険給付の予防事業で実施していた際の国の基準を引き継いでいるが、国の基準が厳しくなる中で市の任意事業として継続していることは理解いただきたい。今後もニーズを把握しながら取り組みたい。



介護用品が必要な方を広く支援できる制度に

### 自衛隊による雪下ろしの 対象世帯は

自衛隊派遣の報道を受け、雪下ろしをしてもらえるかと解釈した市民も多かったが、実際に対象となったのは16世帯であった。事前の調整でどうにかならなかったのか。

**答弁** 対象が数千世帯にのぼるとの情報があるが、自衛隊は平等性を強く求めるため、孤立の恐れがある集落を中心に現地確認等を行った結果、誰もが納得する形で緊急に支援が必要と判断されたのが16世帯だった。



自衛隊に出動を要請 約200人の隊員が除排雪作業を行った

### コロナ禍における 医療体制への影響は

全国的には、コロナ禍により通常の医療体制に支障があったとの話を聞く。本市での影響と今後の展望はどうか。

**答弁** 一時的に手術や検査の延期、患者の受診控えなど、影響は確かにあったが、現在は回復に向かっている。治療方法は着実に進歩しており、やがて日常的な医療が戻ってくると考えている。緊張は続くが、ポストコロナに向けて体制を検討していく。



市立病院では日常的な医療体制に戻つつある

### なぜ補正額を不用額が 上回ったのか

児童福祉費において、約1億7,000万円の補正額に対し、2億5,800万円の不用額となった理由は何か。

**答弁** 児童措置費、特に「子どものための教育・保育給付費」の性質上、どうしても予算と決算の差額が生じてしまう。また、令和2年度は新型コロナウイルス対策の臨時給付金など、国の交付金事業が多くあったため、精査が困難であった。



予算を有効活用し、子どもを育てやすいまちに

### 反対討論

#### 鈴木勝雄 議員

コロナ禍にあっても例年以上の不用額が発生し、基金への積み立て額が多額になっている。その一方で、生活道路や市の施設で修繕が必要となっている箇所は放置されたままだ。不用額や基金等を活用し、市民生活に充当していくことが市政運営の基本的な姿勢なのではないか。



多額の不用額を出すのなら、もっと市民のために役立てて!

市民の声をしっかり聴いて財政計画を立て、市民本位の市政運営を!

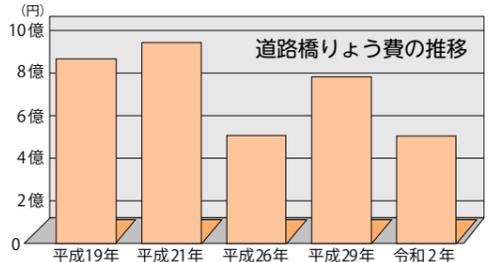


一方では懸念の声も  
9月定例議会は「決算議会」とも呼ばれ、議長、議会選出監査委員を除く全議員で構成する決算特別委員会が開催されます。今年度より審査日程が1日増え2日間となり、より慎重な議論が行われました。  
その結果、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などがあつたことにより、722億円を超える過去最大の予算となった令和2年度の一般会計をはじめ、特別会計、企業会計の12件を審査し、全ての決算を認定しました。  
しかし、委員からは昨年引き続き、多額の不用額や、市民の声を反映せず計画性のない財政計画への懸念を示す意見が出されました。

### 総括 質疑

- ◎ 市民ニーズを的確に把握したインフラ整備か
- ▲ 地域の要望を勘案し優先順位を付けている

- ◎ 一時借入金利息の支払いが発生しているが、資金の仕分管理がしっかり行われていれば支払う必要のない支出ではないか。
- ▲ 一時借入金利息を縮減するため、金融機関からの借入れを行わず、基金から一時的に借入れを行っている。借入れの際には予算事務規則に従い、会計管理者の意見を聞いて決定している。
- ◎ 大分県国東市では、一時借入金利息を支払うどころか資金の運用により1億5,400万円もの運用益を上げている。当市でもこのような努力・工夫をするべきでは。
- ▲ 市の基金は、主に市内金融機関の定期預金により運用しているが、近年の定期預金金利の低下により運用益が激減している。今年度から、財政調整基金の一部を地方債等の債権により運用している。
- ◎ 総務省が示した「公共施設等更新費用資産ソフト」で、道路に関するインフラ整備についての必要金額はどれくらいか。
- ▲ 道路への投資的経費は年平均35億4,900万円と試算している。
- ◎ 予算が足りずに補修、整備されない道路がたくさんある。市民の声を無視した、帳尻合わせの財政計画、市民不在の市政運営では。
- ▲ 財政計画には、現行の道路舗装補修計画分を織り込み、小規模修繕も計上し、その中で地域からの要望を勘案しながら優先順位を付けて対応している。



高橋市長就任後の平成26年度以降、大幅に減額された道路橋りょう費。平成29年度から実施され、市民から高く評価された「生活インフラ整備加速化事業」もなくなり、令和2年度には再び大幅な減額となった。



佐藤誠洋 委員

※不用額…歳出予算の経費のうち、結果として使用する必要がなくなった額で、当該年度の歳出予算現額から支出済額および翌年度への繰越額を控除した残額。

# 総務・財政・教育・生涯学習・消防

# 農商工業・観光・土木・建築・上下水道

## 定員適正化と人件費は

定員適正化計画に基づき、正規職員の削減は進んでいる。人件費抑制には業務委託の推進が重要となるが、その進捗は。

**答弁** 今後、給食センターの業務委託、保育所の民間譲渡、養護老人ホームひらか荘の民営化が予定されている。相談業務などは対人で行うことを基本としながら、定例的業務はICT活用などによる効率化も進めるなど、細やかな取り組みも必要と考えている。



民間への業務委託などにより行政のスリム化が進められる

## スクールバスの地域公共交通活用は

雄物川地域と大森地域を結ぶスクールバスを活用した有償旅客運送は地域から喜ばれている。他の地域にも拡大できないか。

**答弁** スクールバスは登下校だけでなく、校外学習などにも利用されている。地域公共交通にスクールバスを活用するとなれば、それ以外の時間で運行することになるが、それほど空き時間がないのが実情だ。また、運転手の確保が非常に難しいという課題もある。



地域からも喜ばれているスクールバスを活用した地域公共交通

## 街路灯LED化の状況と効果は

街路灯LED化の進捗状況は怎么样了。また、LED化による光熱水費の減少額が初期投資額を上回るのはいつか。

**答弁** 街路灯LED化事業は終了している。LED街路灯の購入額は約1億円であるが、LED化により平成28年度から光熱水費が減額となっている。なお、令和2年度においてLED化により減額となった光熱水費の累計額は、購入額を超えている。



街路灯のLED化によりコスト削減が図られた

## 緊急雇用対策事業は有効だったか

新型コロナの収束が見えない中で、緊急雇用対策事業の実施は市として本来の対策となったと思うか。

**答弁** 企業が労働者に支払った休業手当に対し一部助成を行う緊急雇用対策事業は、国の雇用調整助成金と併用することにより、市内企業の雇用維持を支援してきた。解雇をできるだけ防ぐための側面を支える役割を担っており、効果があったと判断している。



1社たりとも廃業させないため、しっかりとした支援を

## 窓口業務のデジタル化推進状況は

マイナンバーカードの取得推進や押印廃止などが急速に進められている。窓口業務のデジタル化の推進状況はどうか。

**答弁** 国の方針で示されており、当市でもその方向に向かっていく。キャッシュレス決済で証明書交付が可能となったが、より一層の推進に向け市役所内部の事務の流れ等について見直しが必要となる。利用者の利便性向上や事務の効率化に向けて取り組んでいきたい。



デジタル化で行政手続きの利便性向上と効率化を

## 地区交流センター化の進め方は

人口の多い地域、特に横手地域においては今の進め方では難しいと感じる。改めて進め方を検討することが必要ではないか。

**答弁** 横手地域では、一部の地区で交流センター化が進んでいるが、その他の地区では活動拠点となる公民館がないという課題もある。旧来からの集落と新興住宅街が混在する地区もあり、その地区に合った進め方を検討する必要があると考えている。



地区交流センターの取り組みが活発に行われている金沢地区

## ゆとりおん大雄の施設管理状況は

危険な状況さえあるように聞いているが、管理側として実態を把握しているのか。時間を置かず施設の方向性を出すべきでは。

**答弁** 主なものとして屋上の防水シートの不具合と外壁のひび割れがある。応急処置は施しているが根本的な解決はできていない。お客様の安全を確保しながら営業を続けるが、施設の方向性については、速やかに議会とも相談しながら詰めていきたい。



施設の方向性もいまだに見えない「ゆとりおん大雄」

## 農業経営維持のための対策は

耕作放棄地が増え、高齢者や家族営農については先行きが暗い状況となっているが、どのような対策を講じるのか。

**答弁** 水田については、農業公社をはじめ関係機関と綿密に連携し、きめ細かい担い手確保や効率的な農地の集約、集積化を行う必要がある。果樹については、樹園地を拡張したい担い手と廃業したいと考えている方とのマッチングを行っている。



耕作放棄地を増やさないため、きめ細やかな取り組みを



● 議案に対し多くの質疑があった  
● 委員会審査の様子

### 産業建設常任委員会

## 農商工の維持・発展のため 綿密に成果・課題の 検証をすべき

各常任委員会の委員長報告等は  
こちらからご覧いただけます。



**◆緊急事業者支援事業（経営持続化支援事業・大規模宴会施設等運営事業者支援事業）**

**問** 一律の補助額とするのではなく、事業者の業種や規模、経営状況等の実態を分析し、補助額に差をつけるという考えはなかったのか。

**答** これまで事業を実施して、個々の経営状況についてはある程度把握はできている。しかし、売り上げの減少幅に応じて補助を行うとすればかなりの財源が必要となる。一律の補助額としたのは、事業者の一部を支援し事業継続を図ってほしいという思いと、事業者に寄り添っていくという意思表示でもある。

**困っている事業者に多く補助する（？）とはできなかったのか？**

**◆地方創生テレワーク交付金事業**

**問** この交付金を活用して整備されるサテライトオフィスには、どれくらいの規模の設備が用意される予定なのか。

**サテライトオフィスの概要はどんなものなの？**

**◆財産の取得（Bizサポートよこて）**

**問** Bizサポートよこての開設後、開業した事業者数とその後の状況はどのようになっているのか。

**起業創業の支援に向け、成果と課題を十分に検証しているの？**

**◆スマート農業普及支援事業**

**問** 支援の内容はどのようなものか。

**答** 低コスト技術を取り入れたコンバインを導入する農業法人へ補助をするものだ。導入するコンバインには、刈り取り時に食味や収量をデータ化するシステムが入っており、データ化することで将来的に肥料の低減などが期待できる。



Y<sup>2</sup>ぶらざ内へ移設されるBizサポートよこて（イメージ）

**◆スマート農業普及支援事業**

**問** スマート農業を導入すれば、どんなことが期待できるの？

**答** 実施する企業の事業計画によると、個室ブースのほか、3〜5人が利用できるパーソナルオフィスが主なものとして整備され、コワーキングスペースは最大15人程度が利用可能な広さになるようだ。

**◆西部斎場の改築に関する陳情書**

**問** 令和2年度末で、事業者は8社あり、そのうち4社は市内で事業を継続している。その他、東京への転出が1社、秋田市内での事業継続が1社で、残りの2社は事情により事業を継続できなかった。

**問** 一等地ともいべきY<sup>2</sup>ぶらざ内へ移設される。これまでの課題を把握し検証して、具体的な目標を設定すべきではないか。

**答** この施設を起業家の起点と位置付けている。目標数値を据え、これまでの事業の成果や課題を検証して、起業・創業事業を継続していきたい。

### 厚生常任委員会

## 雪下ろし支援事業 高齢者にとって 分かりやすい制度に

各常任委員会の委員長報告等は  
こちらからご覧いただけます。



● 高齢者のみの世帯などに、雪下ろしなどの支援を行います

**高齢者の雪下ろし支援の制度は使いやすくなるの？**

**◆日常生活支援事業**

**問** 市民と業者との直接契約になることが大きな変更点だが、高齢者にとっては大きなハードルであり、曖昧な部分を残してしまおうとトラブルの発生源となる。作業単価や上限を定めたほうがよいと考えるがどうか。

**答** これまでは市が全てコントロールしていたため、柔軟性がなくフレームも多かった。令和2年度豪雪を踏まえ、依頼する側とされる側とが直接やり取りすることで、すそ野が広がるものと期待している。対象者が高齢者のため、複雑な制度にしたいが、柔軟性を持って対応したい。

**問** 屋根の雪下ろしだけでなく、排雪が必要なものもある。地域によって加算があってもいいのでは。

**答** 今回の制度改正で、排雪にも対応することとした。助成率は3分の1、助成額の上限は1回あたり5万円としている。

**新型コロナウイルスワクチン接種の状況はどうなっているの？**

**◆緊急医療対策事業**

**問** 若年層の接種が他市と比較して遅いということはないか。

**答** ワクチンの供給量は県が調整しているため、市町村間で大きな差は生まれにくい。人口の少ない自治体は1箱の供給でも接種率が大きく増え、職域接種を実施した自治体はその分進む。接種券を年齢別に分けて送る自治体もあり単純に比較はできないが、年齢を区別せず一斉に接種券を送付した本市の方法は、個々の事情に合わせて接種できる点で間違いでなかったと認識している。

**問** 今後、接種を希望しない方や迷っている方への対応が課題となる。接種済みの方や陰性証明のある方は行動制限を緩和する動きもあり、メリットを伝えながら接種率を上げる方法もあると考えるがどうか。

**答** 接種を望まないという意思は尊重しなければいけないが、家族や職場、地域を守るといった視点で接種を促していきたい。行動制限の緩和は、不利益や不公平感につながらないよ



活発な意見交換がされた委員会審査の様子

う慎重な対応が求められる。接種率を上げる方法をさまざま検討し、速やかに対応できるよう備えたい。

**◆西部斎場の改築に関する陳情書**

委員より、「整備方針は、陳情にある黒煙や臭いの問題を解決するために出されたものと理解している」「今の場所からなくせばいいという話ではない」「議会としても科学的、数値的な根拠を踏まえ説明責任を果たす必要がある」との意見や、「地域住民の思いとして、ある程度理解できる部分もある」との意見があった。起立採決の結果、起立少数により不採択とすべきものと決定した。

住民のために、より深い議論を!

# 委員会質問 はじめました

常任委員会で取り組んだ所管事務調査のうち、議長への報告を終えたものは、その調査内容をもとに委員会を代表して質問ができるようになりました。委員会質問は原則として9月定例会で行われます。

今回は、総務文教常任委員会が「災害時の避難計画」について質問しました。



災害時の避難計画について、現地確認や委員間討議を重ねた内容を提言にまとめ、質問を行いました

## 災害時の避難計画における

# 5つの 提言

### 災害時の 情報伝達手段



### 避難方法・ 避難所の在り方



### 備蓄の在り方



### 防災リーダー の育成



### 災害弱者の 不安解消



※災害時の避難計画の検証内容は、議会だよりNo.67に掲載しています

## Q 防災行政無線存続への再検討を

### A アナログ無線の使用期限に合わせ廃止する

**問** 情報伝達手段について、防災行政無線存続の声が多く寄せられている。新システム導入を含め、存続の再検討は十分可能ではないか。

**答** デジタル無線には移行せず、アナログ行政無線の使用期限に合わせ廃止する。

**問** 避難方法・避難所の在り方について、地域ぐるみでの認識共有や、住民自らの意見で行動するための意識啓発に向けての取り組みを伺う。

**答** 地域や学校に出向き、防災マップの活用方法やマイ・タイムラインの作成といった講習会を開催している。

**問** 備蓄について、各地区へのバランスある配備や、機能的・保存性が向上している備蓄品の有効活用について考えを伺う。

**答** 集中と分散を組み合わせた配置を進めている。新型コ

**問** 情報伝達手段について、市民や議会の「存続」の声にも関わらず、廃止される予定の防災行政無線

**問** 防災リーダーの育成について、今後の取り組みを伺う。

**答** コロナ対策として、消毒用アルコール、マスク等を配備した。

**問** 災害弱者の不安解消について、支援体制をどう構築していくのか。

**答** 地域コミュニティによる共助の力を啓発し、自主防災組織設立につなげる。災害時避難行動要支援者の個別避難計画の作成も進めていく。



市民や議会の「存続」の声にも関わらず、廃止される予定の防災行政無線

## 総務文教常任委員会

# 将来を的確に見定め 市民の生活を 守るための政策を

各常任委員会の委員長報告等は  
こちらからご覧いただけます。



議案について熟議がされた  
委員会審査の様子

◆緊急事業者支援事業（経営持続化支援事業・大規模宴会施設等運営事業者支援事業）

**問** 国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（事業者支援分）の追加交付は予想しているのか。

**答** 前期の交付金残額はあるだろうというところは把握していたが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出されている地域に優先的に交付されると予想していた。

**問** 国からの交付金が交付されたから市でも上乗せして支援することにしたように受け取れる。市単独でも困っている事業者を支援したいという考えはなかったのか。

**答** 市としても困っている方への対策を検討しており、年末から年度末にかけてのタイミングでの支援を想定していた。交付金に関しては国の要綱等のマニュアルが示されない限り、事業の内容を確定できない状況にあった。

国の交付金がなくても事業者を支援する考えはなかったのか?

◆農村環境改善センター設置条例及び農家創作館設置条例の一部を改正する条例

**問** 農村環境改善センターに別棟ができた後、創作館はどうなるか。

**答** 創作館はFM計画上「複合減」の位置付けとなっており、解体する予定である。地域のシンボルのような施設については、残してほしいという声も寄せられるが、使わなくなった施設はその役目を終えたものと考えている。

◆職員の仕事の宣誓に関する条例及び固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

**問** 押印、署名を廃止する改正となっていて、市の行政手続きにおいて押印、署名を廃止しない場合の基準は定めているのか。

**答** 法令等により押印が義務付けられているもの、登記印などの印影

十字地区の創作館は今後も残して管理するの？

◆過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

**問** 課税免除により税収が減ると思うが、試算は行っているのか。

**答** 課税免除の額は令和2年度は5件621万6300円、令和3年度は6件468万9500円となっているが、減収額の75%が交付税に算入され補填されることになっている。

課税免除により減収となった分はどうなるの？

◆過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

の照合を行う必要があるものは廃止不可とし、それ以外は原則廃止の方向で見直している。



行政手続きの利便性の向上に向け押印、署名は原則廃止へ



# ココが聞きたい! 9人の議員が市政を問う



## 一般質問



9月1～3日に一般質問が行われ、9人の議員が市民の皆さんの生活にかかわる行政全般について質問をしました。

- 寿松木 孝 議員  
[維持]とされた施設の位置付けと修繕は
- 立身万千子 議員  
ワクチンの安全迅速な推進について
- 土田百合子 議員  
妊婦や配偶者へのワクチン優先接種など
- 大日向香輝 議員  
物産振興と経営持続化支援策はなど
- 加藤 勝義 議員  
歴史文化遺産保存活用地域計画は
- 小野 正伸 議員  
農業振興についてなど
- 山形 健二 議員  
大学の創設についてなど
- 鈴木 勝雄 議員  
農業振興について
- 菅原 正志 議員  
スポーツで元気を生む政策はなど

QRコードを読み取ると、一般質問録画放送をご覧いただけます。  
動画再生の手順 ①スマートフォン、タブレット等でQRコードを読み取る  
②一般質問のページが開いたらYouTubeを再生する



立身 万千子 議員  
たちま まちこ



**Q** コロナ感染封じ込め「3本柱」の徹底を

**A** 封じ込めに向けて取り組んでいく

**問** 3本柱の一つ目。ワクチン接種について、特に、12歳以上の子どもたちについての課題は何か。

**答** 保護者や本人の納得が得られるよう、また、ワクチン接種の副反応に備えることが課題。保護者同伴での個別接種を基本とし、集団接種の場合でも小児担当の医師が対応している。接種の有無がはじめなどにつながらないよう、子ども専用の枠を分散して実施する。

**問** 3本柱の二つ目。「いつでも誰でも何度でも」発熱外来とは別に気軽に検査できるよう、民間のPCR検査センター設置や、教育分野での抗原検査キットの活用

**答** PCR検査では陰性を証明するには不完全だ。陰性であっても潜伏期間や検査後の感染の可能性もあり、民間の検査センターは設置しない。政府が提案する教育分野での抗原検査キットの活用

**問** PCR検査では陰性を証明するには不完全だ。陰性であっても潜伏期間や検査後の感染の可能性もあり、民間の検査センターは設置しない。政府が提案する教育分野での抗原検査キットの活用

**答** PCR検査では陰性を証明するには不完全だ。陰性であっても潜伏期間や検査後の感染の可能性もあり、民間の検査センターは設置しない。政府が提案する教育分野での抗原検査キットの活用



安全迅速なワクチン接種の推進で感染拡大防止と重症化の予防を

野での抗原検査は医師会の指導の下に、適切な対応を検討していく。

**問** 3本柱の三つ目。「十分な生業補償と生活支援」はいまだに市民に行き届いていない。市の単独予算で、全市民を対象とする一律給付による生活支援を求めるがどうか。

**答** 効果が一過性にとどまるため、一律給付はしない。

■ その他の質問

- 10月に適用される最低賃金引き上げによる影響、特に市で働く会計年度任用職員への対応について



土田 百合子 議員  
つちだ ゆりこ



**Q** 妊婦や配偶者への優先的なワクチン接種に配慮を

**A** 専用のサイトからの申込体制が整いつつある

**問** 妊婦や配偶者への新型コロナウイルスワクチンの優先接種は。

**答** 妊婦や配偶者の優先的な接種の実施については、詳細が決まり次第皆さまにお知らせする。

**問** 新型コロナウイルス感染者が急拡大した場合の対応を伺う。

**答** 今後さらに感染者が増加した場合、宿泊療養施設設置について県から協力要請があれば対応する。

**問** 妊婦や配偶者への新型コロナウイルスワクチンの優先接種は。

**答** 妊婦や配偶者の優先的な接種の実施については、詳細が決まり次第皆さまにお知らせする。

**問** 新型コロナウイルス感染者が急拡大した場合の対応を伺う。

**答** 今後さらに感染者が増加した場合、宿泊療養施設設置について県から協力要請があれば対応する。

**問** 妊婦や配偶者への新型コロナウイルスワクチンの優先接種は。

**答** 妊婦や配偶者の優先的な接種の実施については、詳細が決まり次第皆さまにお知らせする。

**問** 新型コロナウイルス感染者が急拡大した場合の対応を伺う。

**答** 今後さらに感染者が増加した場合、宿泊療養施設設置について県から協力要請があれば対応する。



妊婦さんとそのパートナーの方を対象とした優先接種がスタート

**問** 戸波橋の修繕計画はどのようになっているか。

**答** 令和4年度から実施する予定だが、橋長が長いので、完成まで数年かかる見込みとなっている。

**問** 地区交流センターなど地域で主体的に活動している組織や団体、企業、個人と学校が連携し取り組みを進めている。導入に向けて、現在作成中のハンドブックを活用し、令和4年4月からの本格稼働に向けた準備を進める。

**問** 戸波橋の修繕計画はどのようになっているか。

**答** 令和4年度から実施する予定だが、橋長が長いので、完成まで数年かかる見込みとなっている。



寿松木 孝 議員  
すずき じょう



**Q** 「維持」と位置付けられた施設の見直しは

**A** 基準は無いが総合的に判断する

**問** 横手市財産経営推進計画（F M計画）策定時に維持施設と位置付けられた、横手体育館、増田体育館、雄物川体育館以外の各地域の体育館の判断基準、また今回位置付けの変更に至った経緯は。

**答** 計画時は、東部・南部・西部の各ブロックの横手・増田・雄物川体育館を長寿施設、その他の地域の体育館を維持施設と位置付けた。維持施設の取り扱い方針を定める取り組みを今年度から行っている。

**問** 維持施設と位置付けられたことにより、必要最低限の修繕すらままならなかった施設もあったが、今回の見直しによりどう変わるのか。また、将来の施設の存廃を左右する位置付けだが、今後、何を基準に定めていくのか。

**答** 維持施設の見直しは、これから取り扱い方針を定める。修繕は、大きな支出を伴わない範囲で対応



雨漏り補修など最低限の修繕もされない大雄農業者トレーニングセンター

**問** 維持施設と位置付けられたことにより、必要最低限の修繕すらままならなかった施設もあったが、今回の見直しによりどう変わるのか。また、将来の施設の存廃を左右する位置付けだが、今後、何を基準に定めていくのか。

**答** 維持施設の見直しは、これから取り扱い方針を定める。修繕は、大きな支出を伴わない範囲で対応

● その他の質問

- 旧十文字第二小の改修について



大日向 香輝 議員  
おおひなた こうき



Q 今後の経営持続化支援策は

A 関係機関と情報共有し迅速かつ的確に行う

問 新型コロナウイルス感染症対応  
地方創生臨時交付金を活用した  
中小事業者の支援について、各種  
事業の検証結果はどうだったか。  
答 きめ細かな支援策を、市内事  
業者が必要とされる時期に提供し  
てきた。これにより、事業継続に  
つながっているものと考えている。



さらなる工夫で物産振興が期待されるオンライン物産展

●オンライン物産展の開催意義は  
問 7月18日に行われた横手市オ  
ンライン物産展の目的やコンセプト  
等を伺う。  
答 目的は横手ファンとの交流、  
掘り起こしで、商品の魅力発信を  
きっかけとして、将来的に横手全  
体の顧客を獲得し、恒常的な横手  
商品の購入につなげることに。コ  
ンセプトは商品の魅力を事業者が自  
ら伝えるなど、横手の雰囲気や空  
気感を味わえる「横手時間」を視  
聴者と共有し交流を図ることだ。

問 今後も継続して実施するのか。  
答 目的は横手ファンとの交流、掘り起こしで、商品の魅力発信をきっかけとして、将来的に横手全体の顧客を獲得し、恒常的な横手商品の購入につなげることに。コンセプトは商品の魅力を事業者が自ら伝えるなど、横手の雰囲気や空気感を味わえる「横手時間」を視聴者と共有し交流を図ることだ。

●ふるさと納税の実績と見通しは  
問 令和2年度の実績は。  
答 件数は前年度比1.37倍の2万8800件。金額は1.25倍の4億280万円となった。

問 全国の実績より伸び率が下がったが、これをどう捉えているか。  
答 各種返礼品への評価は高い。品質の高さと魅力を伝えることで寄附額の増加が期待できる。

問 今後の可能性を探っていきたい。  
答 現段階では未定だが、出演者や物産団体等からの意見を参考にしながらブラッシュアップを図り、今後の可能性を探っていきたい。



小野 正伸 議員  
おの しょうしん



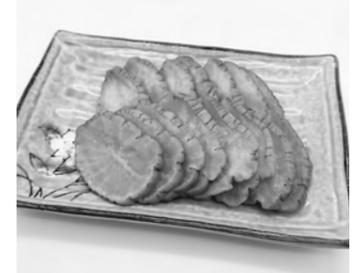
Q 3年後には漬物製造がピンチになるのでは

A 設備投資に備え新たな支援策を検討する

問 令和3年6月施行の食品衛生法の改正により、漬物等の加工品が届出制から許可制（3年間の猶予期間あり）になった。今後、6次産業化を推進する上でも新たな支援策が必要と考えるがどうか。  
答 横手市はいぶりがっこをはじめとする漬物等加工品の製造・販売が、県内他自治体と比較しても特に盛んだ。法改正により、農家や事業所の皆さんへの影響は非常に大きいものと受け止めている。今後、加工所の整備および改築などの設備投資に備え、県など関係機関と連携し、支援策を検討する。

●グリーンスタジアムよこの維持管理は  
問 外野の芝生が枯れた原因と、今後の対応策は。  
答 今季は例年以上に融雪が早かった反面、気温が上がらず芝生の生育が著しく遅れ、十分に生えそ

う前から利用があったことが要因と考えられる。利用中止期間中に、養生管理をしながら一部芝生の張り替えを行っている。今後、生育状況を把握し、維持管理を徹底する。  
問 大会誘致にあたり、審判員控室へのエアコンの設置が必須では。  
答 夏場の大会開催に支障がないよう球場内各所への設置を前向きに検討していく。  
■その他の質問  
●農業関連の補助事業の充実を  
●新横手体育館の建設と既存施設の整備計画について



GI登録されている、いぶりがっこ



加藤 勝義 議員  
かとう かつよし



Q 点在于ている歴史資料館の見直しを

A 各計画との整合性を図り検討していく

問 先般、文化庁から、地域振興や観光振興と歴史文化遺産の保存・活用をさらに連携するためのアフショ  
ンプランである横手市歴史文化遺産保存活用地域計画が、東北で唯一認定を受けた。郷土資料などを収蔵している施設が各所に点在していることから、施設の集約化や資料館、展示施設の見直しが必要である。  
この計画認定を受けて、今後の文化財の展示保存施設の計画を伺う。

問 各地域の歴史文化遺産は現在9施設で保管している。この計画の推進により、保管施設の在り方について、地域計画の進捗および各種計画と整合性を図り引き続き検討していく。

問 この計画には「雪とのたたかいと共生」という項目がある。豪雪地帯の横手市は、雪との闘いを繰り返してきた。しかし、今もなお除雪や排雪など多くの課題がある。時代



閉館中の平鹿農村文化伝承館

とともに新しい克雪対策が必要だ。生活道路などの狭隘な道路や通学路などに熱エネルギーを使った融雪機能を整備できないか。  
答 熱エネルギーを利用した融雪施設は有効な施設であるが、設置や維持管理に多くの費用を要する。引き続き、融雪施設の情報を収集し、よりよい雪対策に努める。  
問 低コストで整備できる下水熱を利用した融雪もあり、国交省でも推進しているが、考えを伺う。  
答 今より良い発想がある際は、今後もしっかりと勉強させていただく。



山形 健二 議員  
やまがた けんじ



Q 横手市に大学の誘致、創設を

A チャンスがあればという思いはある

問 大学の創設は高等教育の確保、研究開発機能の推進、地域サービス機能の充実、若い定住人口を増加させるといったメリットがある。新たな人の流れを作るという意味でも、横手市に大学を創設するという考えはないか。  
答 大学があったほうがいいという思いは同感だが、ハードルも高く、創設すると言いつけることはできない。チャンスがあればしっかりと動いていく。  
問 企業誘致と相乗効果を期待できる、新しい大学の制度である「専門職大学」の創設を目指してはどうか。  
答 有効な策かとは思いますが、公立での創設は難しい。市としては大学と企業が協同した研究所といったものの誘致から取り掛かれたらと考えている。



大学創設による新たな人の流れで地域活性化を

●会員制倉庫型卸売店舗の誘致を  
問 全国的にも話題になっている会員制倉庫型卸売店舗を横手市に誘致してはどうか。店舗展開の動きと、1県に1店は出したいという店側の声明からも今がチャンスではないかと考えるがどうか。  
答 消費者ニーズの多様化による消費活動の市外流出が見られ、買い物だけでなくレクリエーション要素を併せ持つ大型店の出店を望む声があることは承知している。当市を拠点として選んでもらえるようPRに努める。貴重な提案をいただいたことを感謝する。

※GI…商品の名称（地理的表示）を知的財産として登録し、保護する制度。これにより他商品との差別化がされ、ブランド価値が保たれる。

# 議場へようこそ

## 里見地区交流センター

9月1日(水)、里見地区交流センターから運営委員等の11人の皆さんが、日頃から議会報告会などで意見交換をしている議員が議会でもどのようなことを話しているのかを知ろうと、市議会の委員会質問・一般質問を傍聴にいらっしました。



合併後の議会を傍聴したのは初めて。議会だよりは読んでいますが、生の声で聴くととても迫力のあるやり取りを感じる事ができました。今後も市民を第一に考えた議論をしてほしいです。



F M計画は市民にも関心のあることだと思います。今後、地元施設がどうなっていくのか不安に感じました。議員には市民の味方になってもらって、よりよいまちづくりを進めてほしいです。



全国的に災害が起きているが、横手も雪だけではなく、雨や風の被害が心配です。それに向けた対処や計画、準備も必要だと感じました。そのためにも住民との対話が必要ですね。

里見地区交流センター運営協議会の皆さんが市議会を傍聴した模様は、9月13日放送の「もっと教えて！横手市議会」でもご紹介しています。ぜひお聴きください。



鈴木勝雄議員  
すずき かつお

### Q 園芸作物の作付面積維持への方策は

#### A 市単独支援対策事業を改善拡充する

問 農業算出額が県内トップとなった一方、園芸作物の作付面積は減少している。園芸作物をどのように維持・推進していくのか。

答 国、県の補助事業を活用しつつ大規模圃場に対応した作業の省力化、生産性の向上を進める一方で、小規模・家族経営型の営農維持も対象とした市単独支援事業の改善拡充に努めたい。また、園芸作物に取り組み新規就農者へも関係機関と連携し支援策を講じて行く。

問 当市の定める戦略作物は果の戦略作物から枝豆を除いたスイカ、トマト、キュウリ、アスパラガスの4品目となっているがその理由は。

答 市とJA秋田ふるさとで組織する園芸振興推進会議において協議した。初期投資が少なく、営農開始年より一定の所得確保が可能で、JA等の指導体制が整っていることなどを選定基準として決定した。



横手市の定める戦略作物から除外されている枝豆



問 果樹園、水稲育苗ハウス、園芸ハウスなどの大雪による農業被害の復旧状況はどうなっているか。

答 被害申請があったものうち、果樹は改植や樹体修復に取り組み予定のものが73・6%。水稲育苗ハウスは約96・6%、園芸ハウスは約93・5%が復旧予定である。今後とも、JAと連携しながら早期復旧に取り組みたい。

■その他の質問  
●高温少雨期の水稲栽培における水不足への対応は  
●コロナ禍での販路拡充策は



菅原正志議員  
すがわら ただし

### Q スポーツ振興をどのように図るのか

#### A スポーツを通してまちづくりなどを推進する

問 横手体育館建て替え計画の進捗状況はどうなっているか。

答 横手市民会館建て替えとあわせ、基本計画策定を進めている。機能や規模、大まかな事業費等の想定に向け、市民の皆さまや議員から意見を聴きながら着実に進めたい。

問 高齢者のグラウンドゴルフが盛んだ。冬季でも運動できる場を設けることは考えられないか。

答 高齢者向けの冬季のスポーツの場については、大きな課題として今後協議をして検討する。

問 株式会社プレスステージ・インターナショナルの女子バスケットボールチーム、アランマールのホームタウン化を進めてはどうか。

答 当市を拠点に活動してもらおうことで、さまざまな効果が見込まれる。双方にメリットのある関係を築けるかも含め検討したい。

●新型コロナ対策の現状と見直し

問 市民に不安を与えない電話相談体制やPCR検査体制は。

答 発熱等の症状がある方はかかりつけ医に、かかりつけ医がない場合や感染の不安がある場合などは「あきた新型コロナウイルス受診相談センター」に相談いただきたい。PCR検査で陰性の証明はできない。検査結果が陰性でも感染拡大防止の取り組みへご協力をお願いします。

問 宿泊療養施設と後方支援施設の見直しは。

答 県から協力要請があった際は適切に対応できるよう準備する。

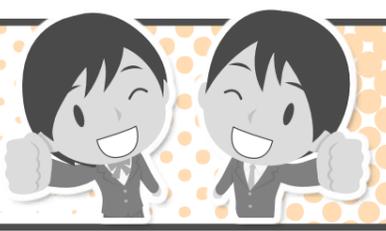


スポーツの振興でまちづくり、体力づくりと競技力向上を



## Y8サミット創快横手市議会

### 11月10日開催決定!



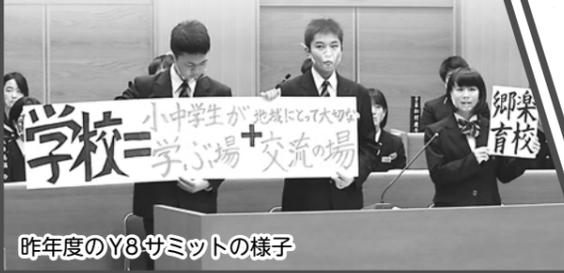
Y8サミット創快横手市議会(以下、Y8サミット)では、市内の全7中学校の代表が中学生議員となり、「横手市中学校創快宣言」を実現しよりよい学校生活を創るため、さまざまな提案を行います。

提案内容をさらに充実したものとするため、8月10日(火)にY8サミットメンバーと市議会議員が一堂に会し、意見交換会を行いました。



### Y8サミットに向け議員と意見交換会を実施!

Y8サミットは11月10日(水)に本会議場で行われます。横手市の将来を担う中学生議員からどのような提案が行われるのか。お楽しみに。



昨年度のY8サミットの様子

Y8サミットの様子は市議会ホームページでライブ中継や録画映像を配信する予定です。

議会改革推進会議 調査報告

横手市議会の 通信簿

横手市議会では、議会の役割を明らかにするとともに、議会活動の活性化や市民に開かれた議会を目指すため、横手市議会基本条例を定めています。また、議会改革推進会議を設置し、この条例の目的がどの程度達成されているか、継続して検証を行っています。

議会改革推進会議では、この2年間の活動について「活動評価チェックシート」を用いて活動実績を点数化しながら、今後の活動に生かすため課題を抽出するなどの検証作業を行いました。

観点項目	評価	評価内容
公平性、透明性、信頼性の確保と市民参加の推進	おおむねできています 	議案への賛否を公表し、会議も原則公開しています。また、議会報告会や市民との懇談会を実施しました。
議会広報活動の充実	良くできました 	議会だより以外にも、コミュニティFM、フェイスブックなどでも議会についてお知らせしました。
政策等の形成過程の説明	もう少し頑張りましょう 	議員による論点整理を行いましょう。当局へフィードバックする仕組みづくりも必要です。
委員会による積極的な政策立案、政策提案	もう少し頑張りましょう 	市民のご意見を踏まえた政策の立案、提案につなげる仕組みを考えましょう。
政務活動費の使途と透明性の確保	良くできました 	ホームページで領収書を公開するなど透明性の確保ができています。

**通信欄** 今回の評価内容を踏まえて、今後、以下の項目に取り組んでいきます。

- 災害に備えた議会の体制整備 ●議会基本条例運用基準の整備
- 広聴機能の強化と政策形成サイクルの確立 ●問題意識をもった委員会活動 など

議会基本条例の検証結果報告について、詳しくはこちらをご覧ください



議会の 主な 動き

- 7月**
- 2日 全員協議会(行政課題説明会)
  - 6日 厚生常任委員会協議会
  - 16日 総務文教常任委員会協議会
  - 21日 全員協議会(行政課題説明会)、議会運営委員会、広報広聴委員会
  - 29日 議会改革推進会議



全員協議会では市政に関する重要事項等についての協議や、議案についての説明が行われます

- 8月**
- 4日 秋田県後期高齢者医療広域連合議会臨時会(秋田市)
  - 5日 全員協議会(行政課題説明会)、産業建設常任委員会協議会、総務文教常任委員会協議会、ICTプロジェクトチーム会議
  - 10日 Y8サミットメンバーとの懇談会【P17】
  - 17日 正副委員長会議、議会運営委員会、全員協議会(議案説明会、行政課題説明会)、総務文教常任委員会所管事務調査、広報広聴委員会広報分科会
  - 23日 市議会9月定例議会(～9月16日)【P2～16】
  - 25日 議会運営委員会、議員懇談会
  - 27日 広報広聴委員会広報分科会

- 9月**
- 1日 議会運営委員会、会派代表者会議
  - 2日 全員協議会(議案説明会)
  - 7日 厚生常任委員会協議会、産業建設常任委員会協議会、総務文教常任委員会協議会
  - 13日 正副委員長会議、議会運営委員会、広報広聴委員会広報分科会
  - 14日 全員協議会(議案説明会、行政課題説明会)、議会改革推進会議
  - 24日 広報広聴委員会広報分科会
  - 28日 広報広聴委員会広報分科会

総務文教常任委員会 所管事務調査報告

奨学金制度拡充に関する提言書を市長・教育長に提出!



総務文教常任委員会では、奨学金制度について検証を進めてきました。検証の結果、進学等を希望する方がより多くできる環境づくりや、長期的な視点で地域社会の維持、発展に向けた人材を育成するために、奨学金は重要な要素となるものであり、制度の拡充は不可欠との結論に至りました。それを踏まえて、奨学金の在り方などについて議論を重ね、

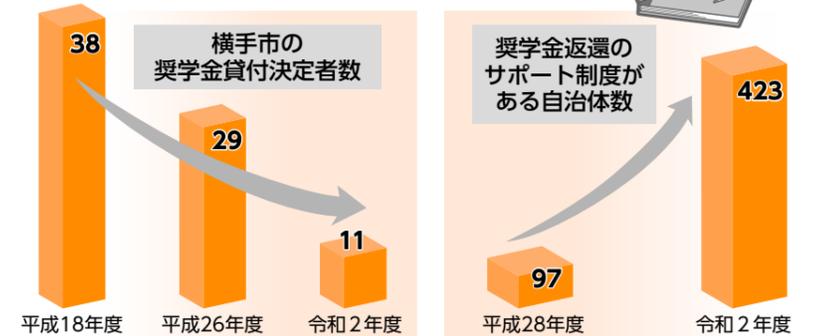
- 奨学金制度の充実
- 返還助成制度等のサポート制度の創設

の2つの提言をまとめ、8月17日に議長に提出しました。また、提言書は、同日中に議長から市長、教育長にそれぞれ提出されました。

奨学金制度拡充に関する 2つの提言

奨学金制度の充実を!

学習意欲のある方が、経済的な心配なく「能力に応じて、ひとしく」教育を受けることができるよう、申込条件を緩和し貸付金額を増やすこと。また、受付時期を早めるなどし、奨学金の活用を希望する方から選ばれるような制度とすること。



返還助成制度等のサポート制度の創設を!

卒業後に市内に一定期間以上居住することが見込まれ、かつ成長が期待される産業、「結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり」となるための福祉関連分野、医療分野、農業分野などに就職する場合などにおいて、奨学金返還助成制度などを設けること。

奨学金制度拡充に関する提言について、詳しくはこちらをご覧ください



横手市財産経営推進計画(FM計画)を検証!



横手市財産経営推進計画(FM計画)に関する報告について、詳しくはこちらをご覧ください



横手市では、平成28年3月に策定した横手市財産経営推進計画(FM計画)に基づき、公共施設等の管理運営を行っています。なお、この計画では、15年間で公共施設の更新建替費用を40%削減することなどを目標としています。公共施設の更新建替の検討は、人口減少や市民ニーズなど時代の変化に応じた公共サービスを継続し、将来世代に負担を先送りしないという不変の理念のもとに進めるべきものです。検証の結果、市と市民が共通した認識を持ち、協働で計画を進めていく覚悟と実行力が必要であり、市民と同じ視点、思いで歩みを進めてほしいとする報告書をまとめました。

# 青春キャンパス色

横手北中学校美術部

こんにちは!! 横手北中学校美術部です。私たちは1年生3人、2年生8人、3年生18人の計29人で活動しています。結構、大所帯です。日々の活動では、さまざまなポスターコンクールや、秋田県美術展などの展覧会に出品する作品制作に力をいれています。一人ひとり自分のカラーを生かして作品づくりをしています。絵を描くだけでなく、部員の親睦を深める活動を企画してみんなで楽しんだり、共同制作に取り組んだりもしています。今はコロナ禍で、なかなか学校外での活動はできずにいますが、落ち着いたらまた美術館で仲間と語らいながら作品を鑑賞したいと思っています。

今年9年目を迎えた横手北中学校ですが、他の学校に比べるとまだまだ歴史は浅い方です。「私たちが伝統をつくる」という気持ちで、美術部もいろいろなことにチャレンジして活躍の場を広げていきたいと考えています。



横手北中学校美術部の活動の様子

市議会のキホンを改めて

## もっと教えて! しらとり議員



### 市議会の役割ってなんだろう?

みなさんも日常生活の中で、水道などの公共サービスを使ったり、道路を通ったり、図書館を利用したりしていますよね。



水道や道路、学校、体育館、図書館を造ったり管理するのは横手市。市は、他にも将来に向けた計画などを作る必要があります。

こういったものをどうしていくか、市民みんなで話し合って決められるといいのですが、それには膨大な時間がかかってしまいます。



そこで、「議員」が市民の皆さんの代表となって、市と話し合ってどうするかを決めています。これが市議会の役割です。

### 議員の仕事ってなんだろう?

- 1 市の仕事が適正に行われているかをしっかりチェックし、評価します。
  - 2 市から出された提案について話し合います。また、議員からも提案します。
  - 3 皆さんの声や意見をしっかり聴いて、政策に反映させるようにしています。
- この他にも、皆さんがより良く暮らせるまちにするための取り組みをします。

**好評放送中**

**横手かまくらFM 77.4MHz**  
**もっと教えて! 横手市議会**

毎月第2・4月曜日  
午前10時40分～

再放送：翌火曜日  
午前7時30分～

**主な放送予定**

10/25・11/8 当選議員インタビュー

**編集後記**

任期最後の議会だよりとなります。これまで議会だよりモニター様などにもご協力いただき、読みやすく、わかりやすい紙面を目指し、改善を重ねてきました。

私たち広報分科会委員の思いをご理解いただき、新体制の広報紙もご愛読ください。(大日向香輝)

**◆広報広聴委員会 広報分科会◆**

分科会長 大日向香輝  
委員 青山 豊 土田百合子  
加藤 勝義 遠藤 忠裕

※撮影時のみマスクを外しています



横手市議会公式 Facebook



いいね! してね (^\_^)

